

海外現地法人四半期調査にみる  
**主要地域（米・中・欧・ASEAN10）**  
における現地法人の状況

※ 調査時点は2019年12月末



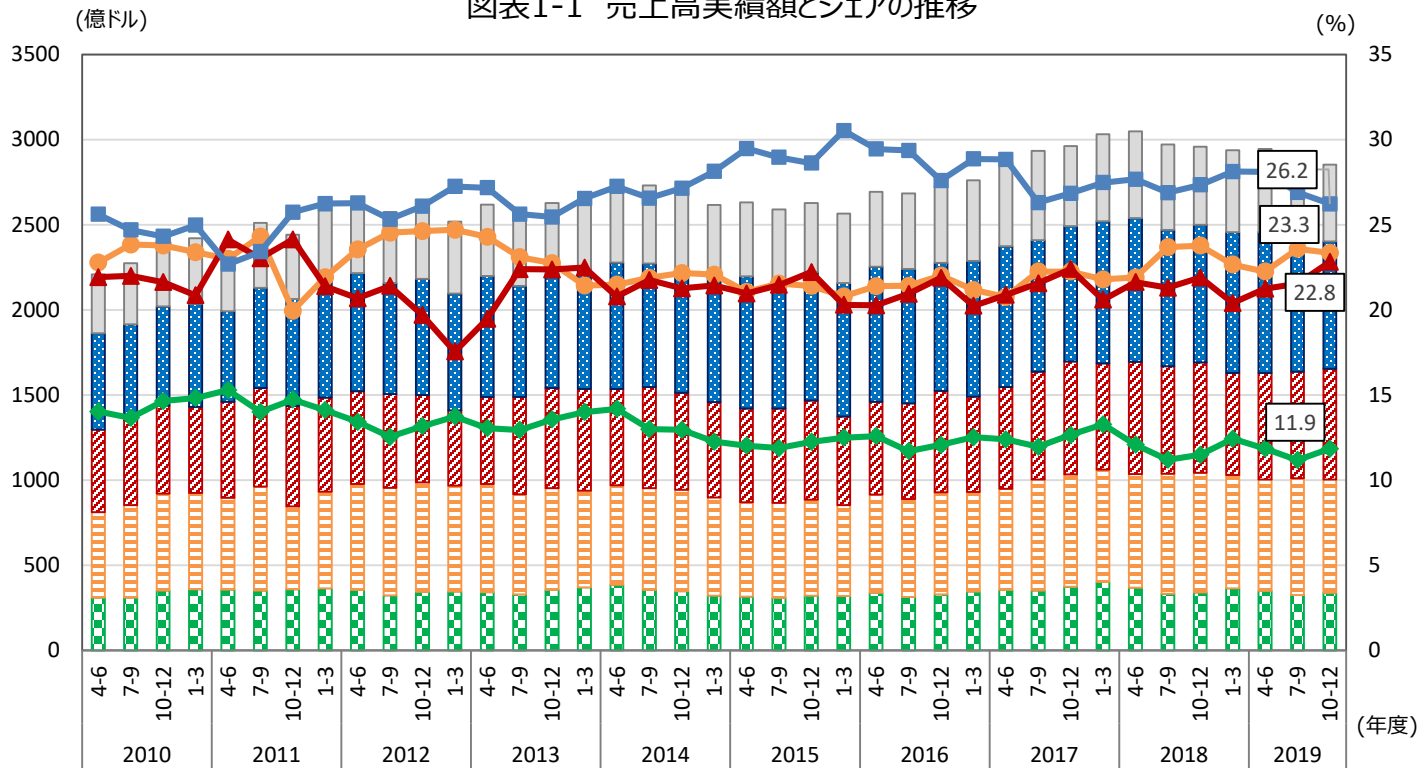
2020年3月25日

調査統計グループ 企業統計室

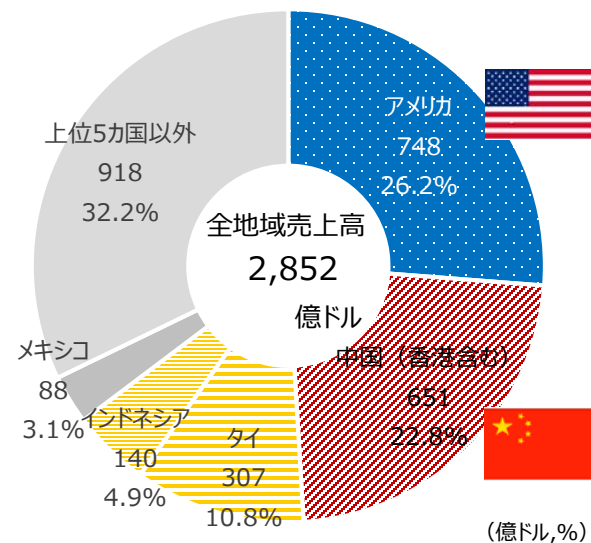
# 1 売上高の状況

- 2019年10-12月期の全地域の売上高は、2,852億ドル（前年同期比▲3.4%）。
- 国別にみると、最も実績額が大きい米国は748億ドル（構成比26.2%）、中国651億ドル（同22.8%）、タイ307億ドル（同10.8%）と続いている。
- 米国は2018年度以降シェアを盛り返していたが足下では低下。中国と、タイを含むASEAN10のシェアは、拮抗しながら横ばいで推移している。欧州のシェアは、10～15%で推移している。

図表1-1 売上高実績額とシェアの推移



図表1-2 売上高 国別構成割合 (2019年10-12月期)



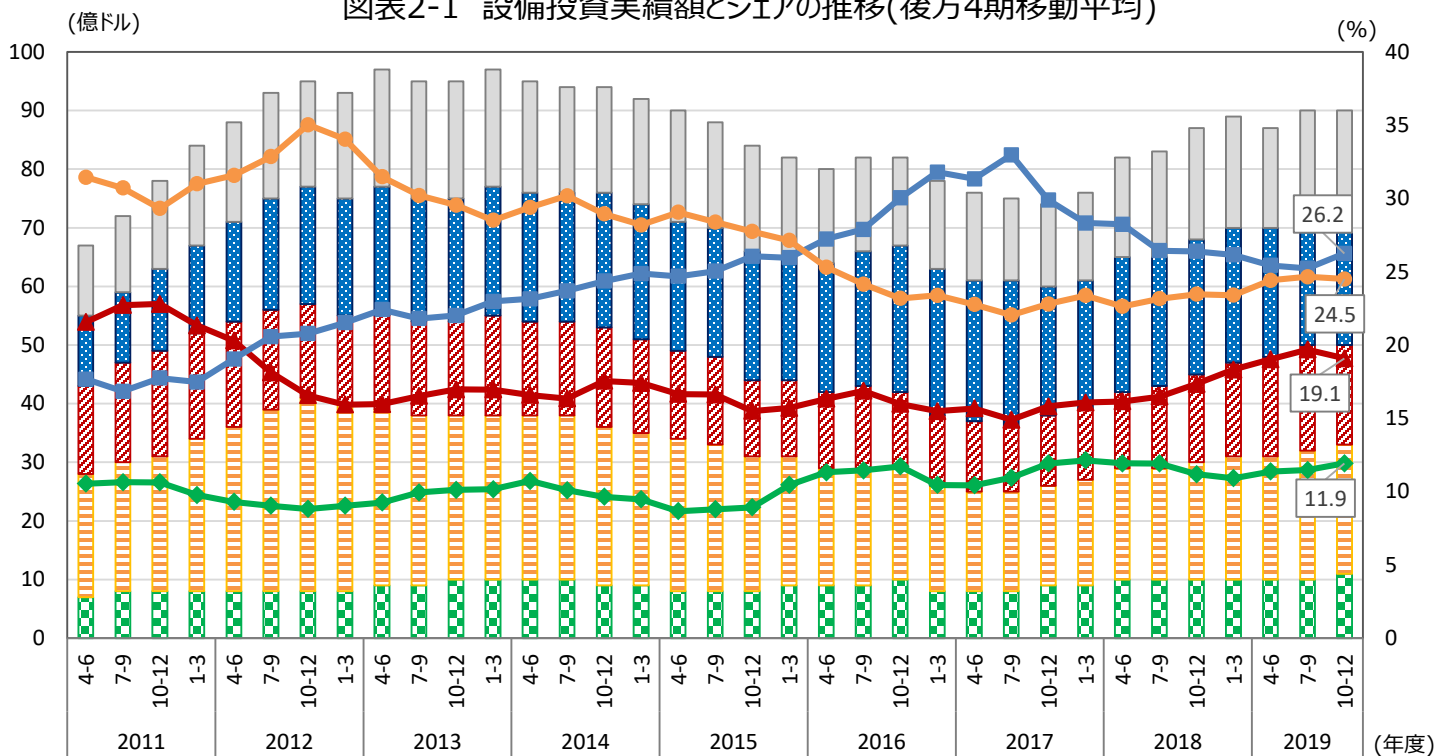
欧州  
 ASEAN10  
 中国(含香港)  
 米国  
 その他  
 欧州シェア(右目盛り)  
 ASEAN10シェア(右目盛り)  
 中国(含香港)シェア(右目盛り)  
 米国シェア(右目盛り)

※ASEAN10: インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、カンボジア、シンガポール、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス

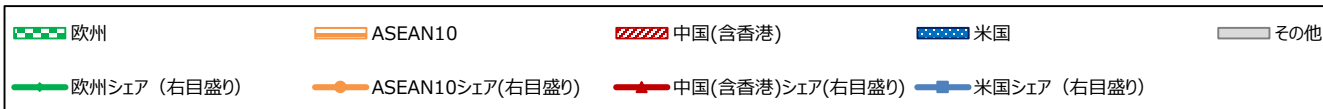
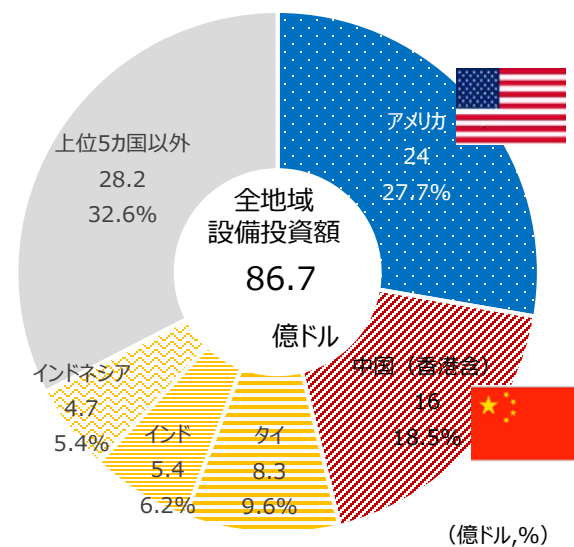
## 2 設備投資額の状況

- 2019年10-12月期の全地域の設備投資額は86.7億ドル（前年同期比▲6.3%）。
- 国別にみると、最も実績額が大きい米国は24.0億ドル（構成比27.7%）、中国16.0億ドル（同18.5%）、続いてタイ8.3億ドル（同9.6%）、インド5.4億ドル（同6.2%）、インドネシア4.7億ドル（同5.4%）とアジア諸国が多くを占めている。
- 米国のシェアは2017年をピークに縮小傾向。中国は2013年以降横ばいで推移しているが、2018年度に入ってから増加傾向にある。ASEAN10は2012年から縮小傾向となっていたが足下では横ばいに推移している。欧州は10%前後で推移している。

図表2-1 設備投資実績額とシェアの推移(後方4期移動平均)



図表2-2 設備投資額 国別構成割合 (2019年10-12月期)



※図表2-1の数値は後方移動平均値のため、図表2-2の数値と異なることに注意。

# 3 米国における現地法人の状況

- 2019年10-12月期の米国の売上高は748億ドル（前年同期比▲6.1%）。設備投資額は24.0億ドル（同+16.2%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械が大きく減少し4期連続のマイナス。
- 設備投資額については、輸送機械が増加し、2期連続のプラスとなった。
- 従業者数は横ばいで推移している。

図3-1 米国 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

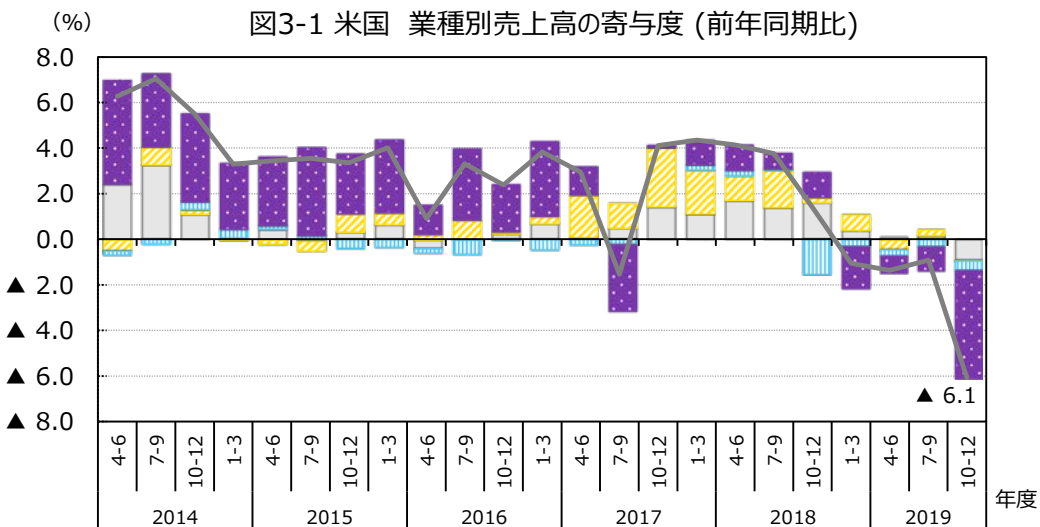


図3-2 米国 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

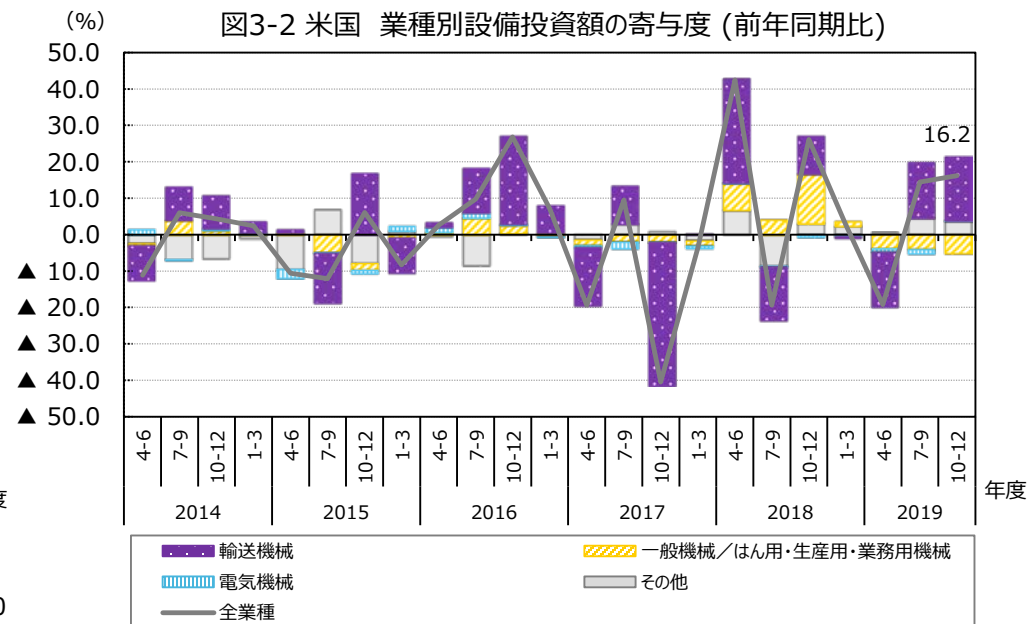
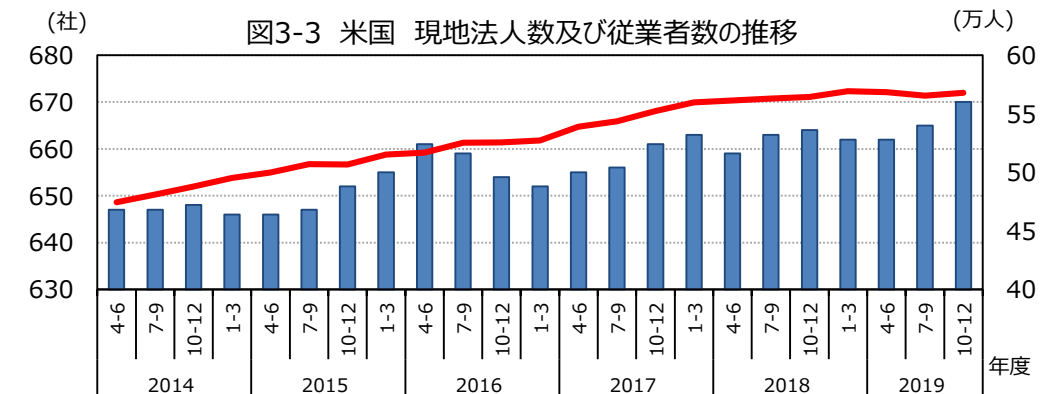


図3-3 米国 現地法人数及び従業者数の推移



# 4 中国における現地法人の状況

- 2019年10-12月期の中国の売上高は651億ドル（前年同期比▲1.1%）。設備投資額は16.0億ドル（同▲25.0%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械は増加したものの、はん用等機械などが減少し、6期連続のマイナス。
- 設備投資額については、輸送機械が大きく減少し、10期ぶりのマイナスとなった。
- 従業者数は減少傾向が続いている。

図4-1 中国 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

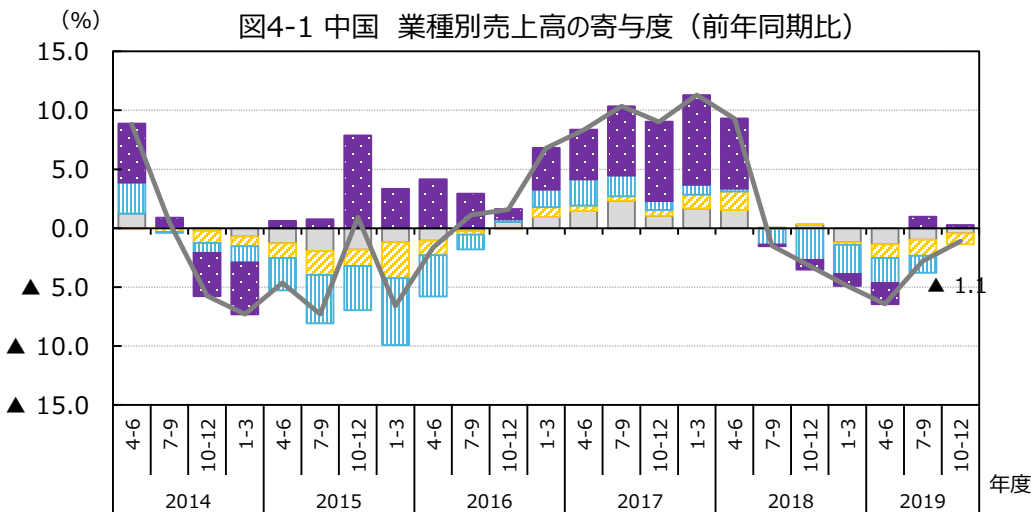


図4-2 中国 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

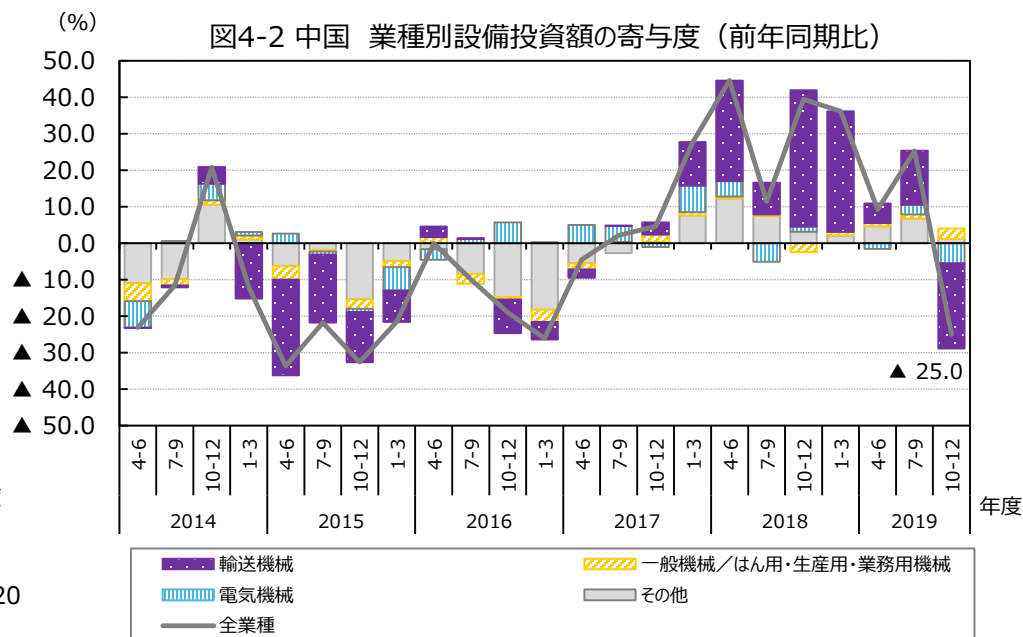
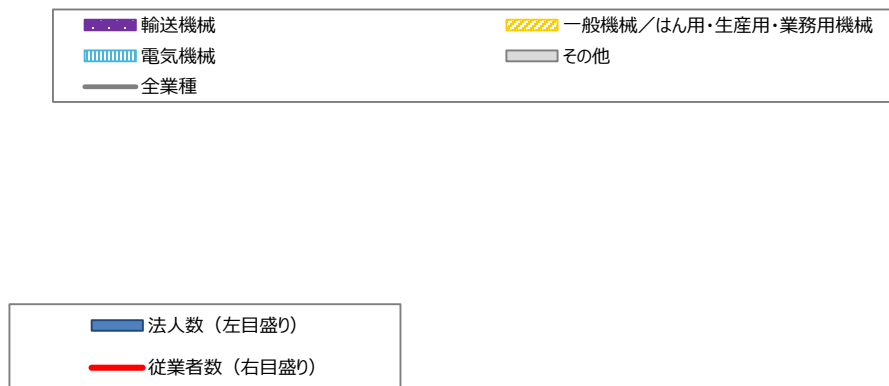
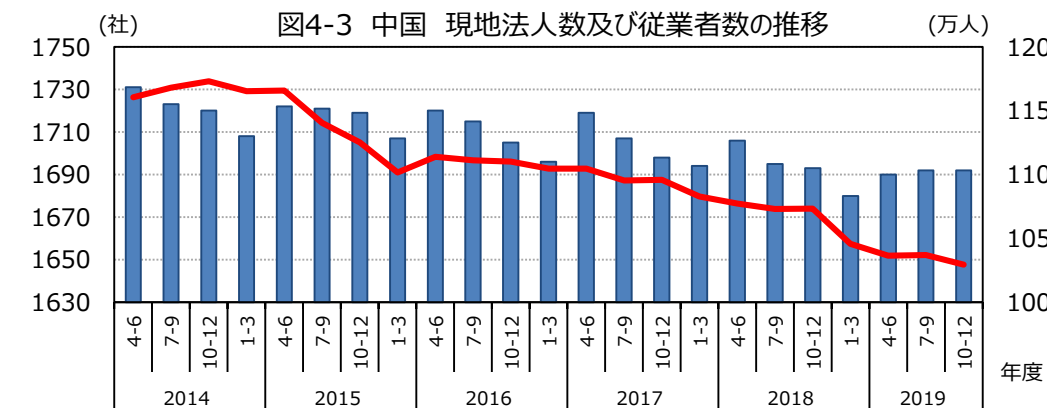


図4-3 中国 現地法人数及び従業者数の推移



# 5 欧州における現地法人の状況

- 2019年10-12月期の欧州の売上高は338億ドル（前年同期比▲2.2%）。設備投資額は10.8億ドル（同▲0.7%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械が減少し、6期連続のマイナス。
- 設備投資額については、輸送機械やはん用等機械が増加したものの、電気機械が減少したことにより、2期ぶりのマイナスとなった。
- 従業者数は横ばいに推移している。

図5-1 欧州 業種別売上高の寄与度 (前年同期比)

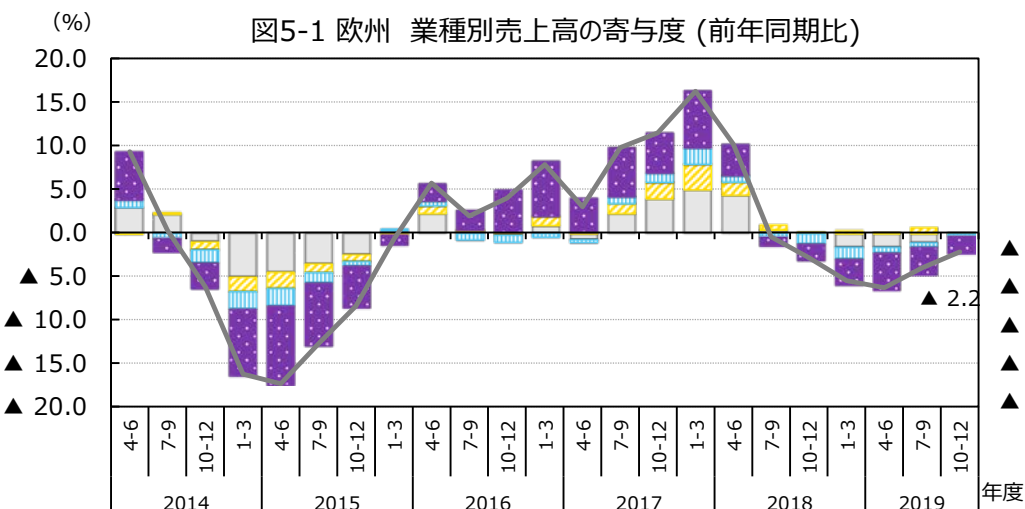


図5-2 欧州 業種別設備投資額の寄与度 (前年同期比)

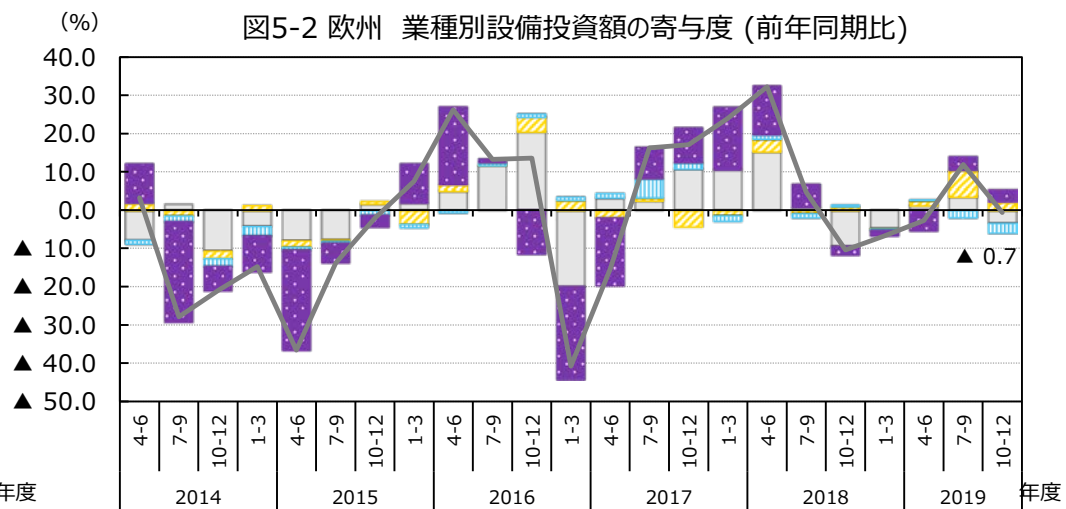
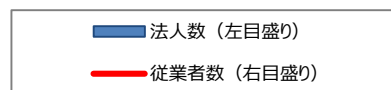
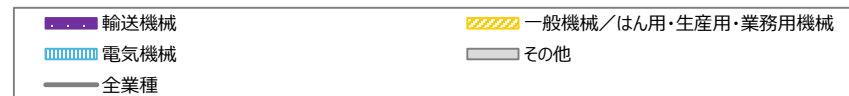
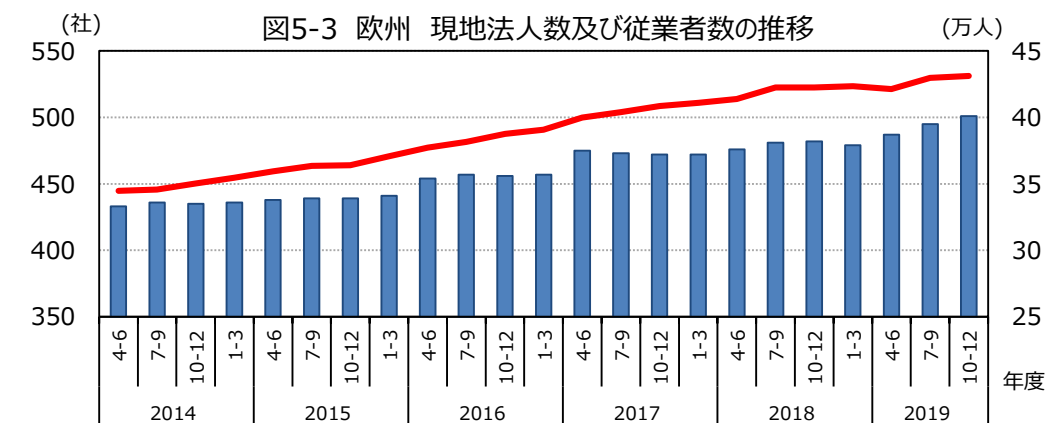


図5-3 欧州 現地法人数及び従業者数の推移



# 6 ASEAN10における現地法人の状況

- 2019年10-12月期のASEAN10の売上高は666億ドル（前年同期比▲4.9%）。設備投資額は21.2億ドル（同▲6.9%）。
- 売上高の業種別寄与度をみると、輸送機械が大きく減少し4期連続のマイナス。
- 設備投資額については輸送機械が大きく減少し、10期ぶりのマイナスとなった。
- 従業者数は2018年をピークに減少し、足下は横ばい。

図6-1 ASEAN10 業種別売上高の寄与度（前年同期比）

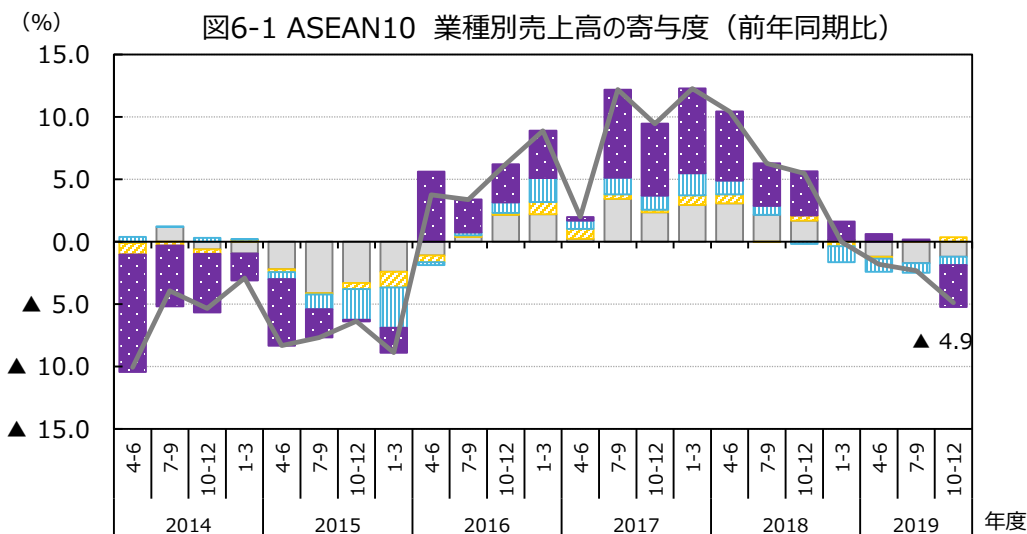


図6-2 ASEAN10 業種別設備投資額の寄与度（前年同期比）

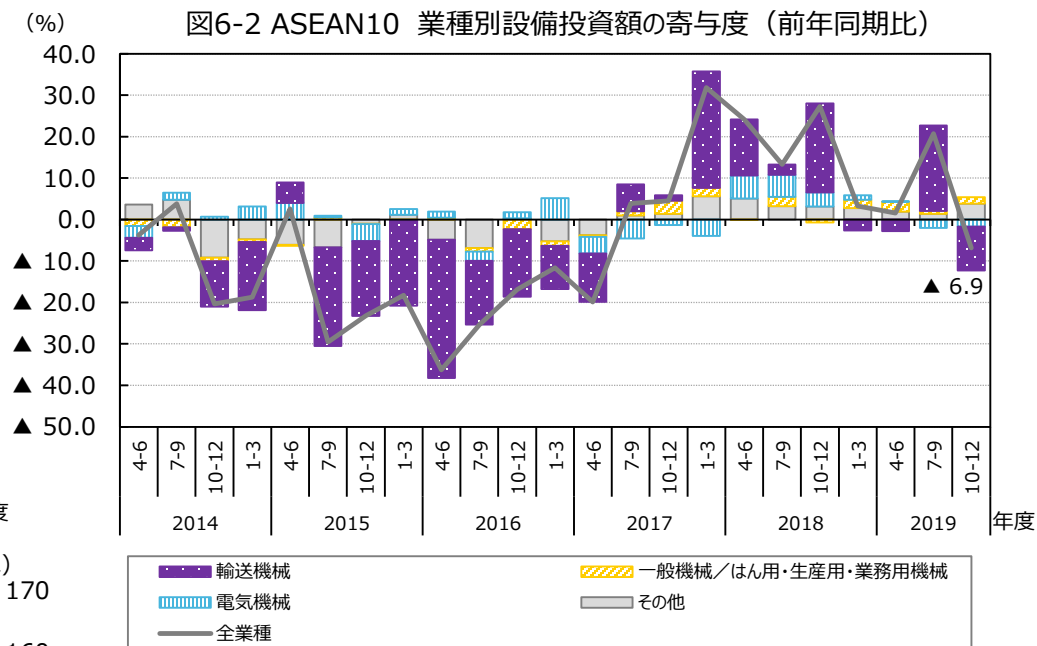
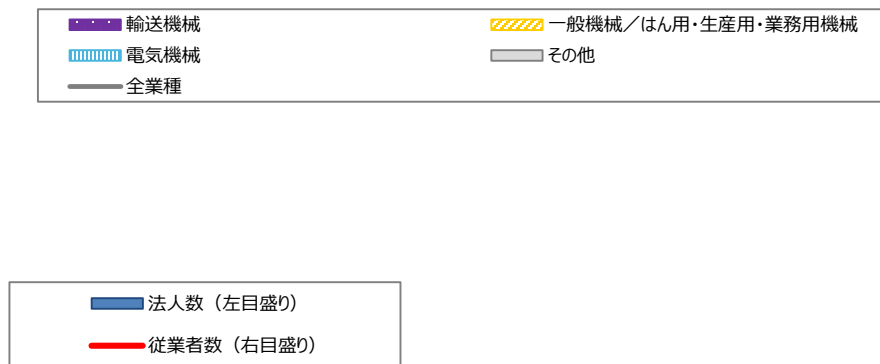
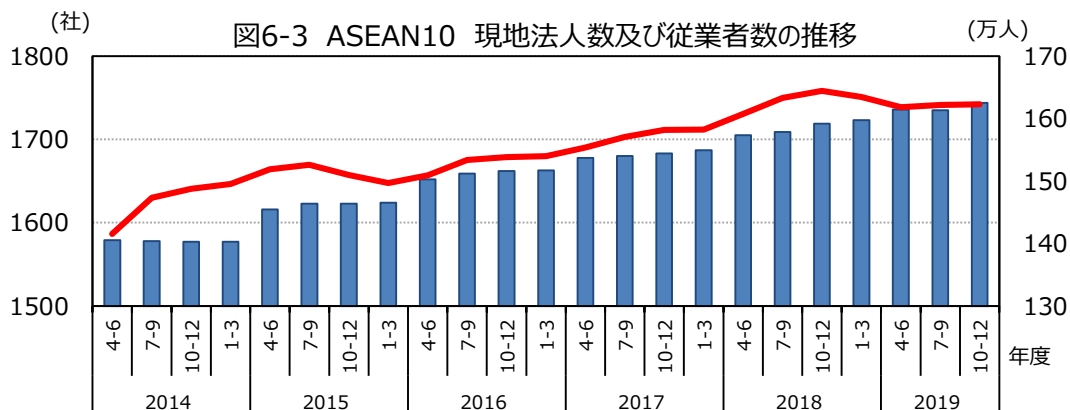


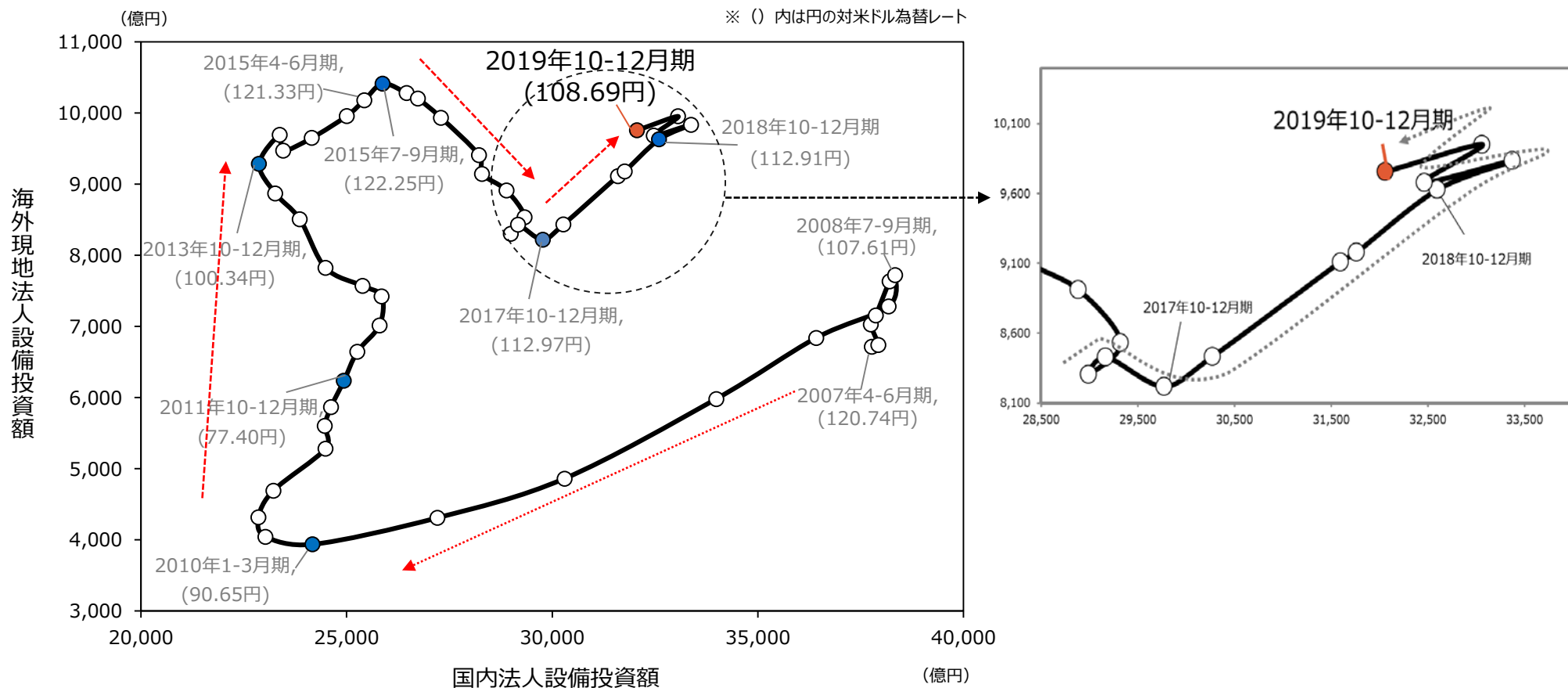
図6-3 ASEAN10 現地法人数及び従業者数の推移



# 7 国内投資、海外投資の動き

- 製造業の設備投資額は、2期ぶりに国内・海外ともに減少。

図7-1 製造業の国内・海外の設備投資額の推移



※ 国内・海外の設備投資額のいずれも後方4期移動平均。  
 ※ 国内法人設備投資額：法人企業統計（財務省）

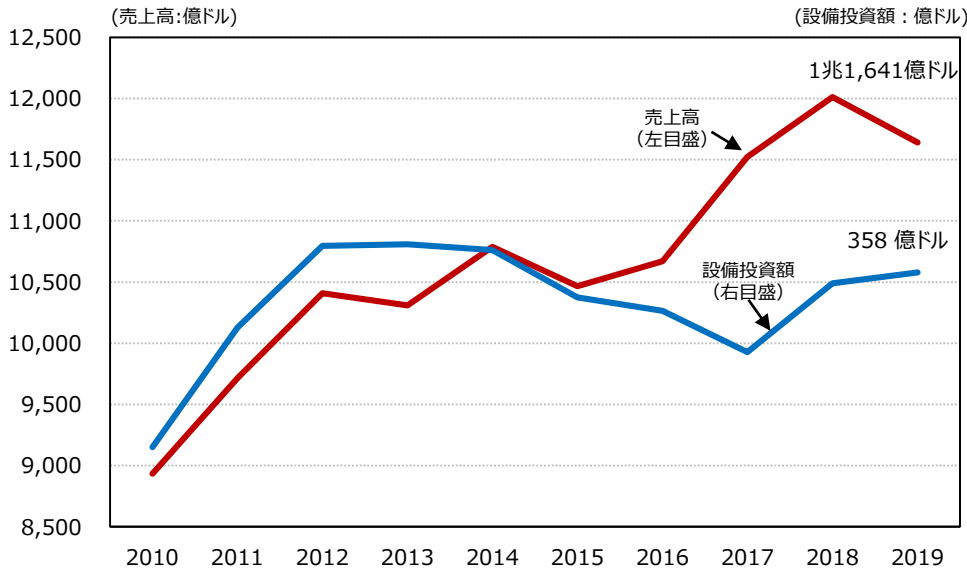


# (参考) 暦年ベースの製造業における売上高、設備投資額の推移

- 2019年の売上高は1兆1,641億ドルで前年比▲3.1%と4年ぶりの減少。
- 設備投資額は358億ドルで前年比▲0.6%と2年ぶりの減少。

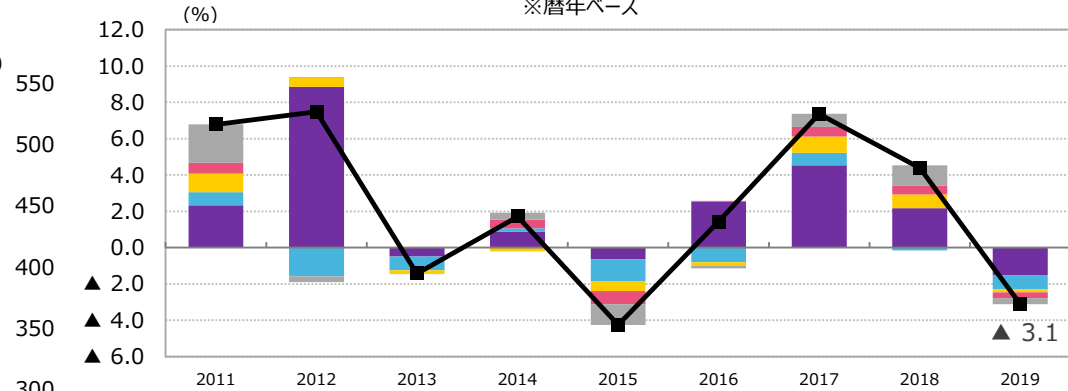
参考1 売上高・設備投資額

※暦年ベース



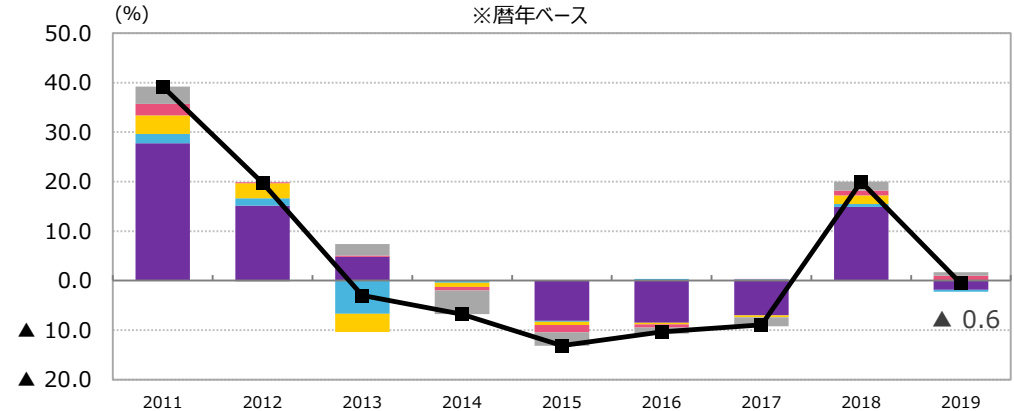
参考2 業種別売上高実績 寄与度 (前年比)

※暦年ベース



参考3 業種別設備投資額実績 寄与度 (前年比)

※暦年ベース



※ 前年比は、前年度から継続して提出のあった現地法人の集計値を使って算出しています (当期において新規設立・廃業等が生じた現地法人を含む)。そのため、実績値同士で求めた数値とは異なります。